

Kompira cloud 利用規約

第1条（はじめに）

- (1) Kompira cloud 利用規約（以下「本規約」）は、株式会社フィックスポイント（以下「当社」）が次条の登録を受けたユーザー（以下「ユーザー」）に提供するシステム運用自動化サービス Kompira cloud（以下「本サービス」）の利用条件を定めるものであり、当社とユーザーとの契約（以下「本契約」）の一部を構成するものです。ユーザーは、本規約に従い本サービスを利用するものとします。
- (2) 本サービス内には、本規約以外に「ヘルプ」や各種ガイドラインにおいて、本サービスの利用方法や注意書きが提示されていることがあります。これらも本契約の一部を構成するものですので、合わせてお読みください。
- (3) 当社が本サービスの利用またはその促進のために提供するアプリケーション等に関しては、本規約と合わせ、それぞれのアプリケーションの利用規約が適用されます。

第2条（スペース登録）

- (1) 本サービスは、利用を始める前にスペース登録を行う必要があります。スペース登録は、ユーザーが当社所定の Web 申込画面に利用するサービスの選択を含む、必要な事項を入力の上送信し、当社からスペース登録完了通知を受けることによって完了します。
- (2) 当社は、ユーザーまたはユーザーになろうとする者が以下の各号のいずれかに該当すると判断した場合は、スペース登録の承認拒絶またはスペース登録の取消しを行い、以後一切の本サービスの利用を拒絶することができます。また、これによりユーザーが被った損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
 - ① スペース登録の内容に虚偽があった場合
 - ② スペース登録後に内容変更が生じた際にユーザー自身が登録変更を行わなかった場合
 - ③ ユーザーが本規約に違反した場合
 - ④ 通常の範囲での利用以外での特殊なアクセスを行った場合
 - ⑤ 本サービスのネットワークまたはシステム等に対し過剰な負荷をかけた場合
 - ⑥ 不正アクセスやクラッキングに相当する行為を行った場合
 - ⑦ その他本サービスの利用を認めることが不適切な場合

第3条（本契約の成立）

- (1) ユーザーは、前条のスペース登録とは別に、当社所定の申込書にスペース名、申込メニューの数量、本サービスの利用開始日を記入して、本契約を申し込むものとします。
- (2) 本契約は、当社が前項の申込みを承諾した時点で成立するものとし、申込書の内容に不備がない限り、当社は、ユーザーが指定した利用開始日に合わせて、利用開始通知を送付します。

第4条（無償トライアル）

- (1) ユーザーは、スペース登録時に、無償トライアルを選択することで、無償トライアルに申し込むことができるものとします。無償トライアルは、スペース登録完了通知日から1か月が経過する日の23時59分まで（別途弊社がトライアル期間を定めている場合にはその日時まで）の間、本サービスを無償で利用することができます（以下「無償トライアル契約」といいます。）。
- (2) 無償トライアル契約には、次条から第7条まで及び第16条第1号の規定を除き、本規約の規定が準用されるものとします。この場合において、第12条第2項は、「当社の責めに帰すべき事由によりユーザーに損害が生じ、当社がユーザーに対し賠償責任を負う場合であっても、その賠償額は、請求原因の如何を問わず、当社の定める料金プランのうち最もグレードの低いものについての利用料金の1か月分に相当する額を上限とします。」と読み替えるものとします。
- (3) 無償トライアル契約は、その開始日にかかわらず、以下の各号に定める事由が生じたときは、当然に終了するものとします。
 - ① スペース登録完了通知日から1か月が経過したとき
 - ② 本契約が成立したとき

- (4) 無償トライアルを利用したユーザーは、別途当社が認める場合を除き、再度無償トライアルを申し込むことはできません。
- (5) ユーザーは、無償トライアル契約終了後1か月後の応当日の23時59分までの間に限り、無償トライアルのデータを引き継いで本契約を締結することができます。
- (6) 無償トライアルは、本サービスを利用したことのない者に対する販売促進等を目的とするものであり、本サービスの利用につきユーザーに対して利用料金の減額その他の特典を付与するものではありません。ユーザーは、本契約の成立後、無償トライアルを利用しなかったこと、無償トライアル契約が終了したこと等を理由として、利用料金の減額等の本契約の内容の変更、契約の解除、その他本契約に関する異議申述を行うことはできません。

第5条（利用料金）

- (1) 本サービスの利用料金の額は、当社が別途定める料金プランに従うものとします。
- (2) 当社は、前条第1項の申込書に記載した本サービスの利用開始日の属する月の末日をもって、ユーザーに対して本サービスの利用料金並びにこれにかかる消費税及び地方消費税相当額を請求し、ユーザーは、請求を受けた月の翌月末日までに一括して当社指定の銀行口座に振り込む方法により支払うものとします。
- (3) ユーザーから当社に支払われた利用料金その他本サービスに関する一切の費用は理由を問わず返還しません。
- (4) 当社は、ユーザーの承諾を得ることなく、料金プランを改定する場合があります。ユーザーは改定後の料金プランに異議を述べないものとします。ただし、改定後の料金プランは、改定後最初の契約更新時又は第7条の料金プラン変更時に適用されるものとします。

第6条（契約期間）

- (1) 本契約の契約期間は、ユーザーが申込書に記載した **Kompira cloud** ご利用開始日から1年を経過する日の属する月の末日（契約開始日が1日の場合は契約開始日の翌年の応当日の前日まで、その他の日付の場合は契約開始日の属する月の翌年の応当日の末日まで）に満了するものとします。
- (2) ユーザーは、契約期間中に本契約を解約することはできません。
- (3) 契約期間満了日の1か月前までにユーザーから書面において本サービスの利用内容の変更、または解約の申し出がない限り、本契約は契約期間満了日の翌日から起算してさらに1年間自動的に同一条件で更新されるものとし、以後も同様とします。

第7条（料金プランの変更）

- (1) ユーザーは、契約期間中に本サービスの料金プランのアップグレードを希望するときは、料金プランの変更を書面において申し出るものとします。
- (2) 当社は、前項の変更申込書に記載された料金プラン変更日をもって利用料金の差額並びにこれにかかる消費税及び地方消費税相当額を請求し、ユーザーは変更申込書に記載した **Kompira cloud** 料金プラン変更日前までに請求を受けた額を一括して当社が指定する銀行口座に振り込む方法により支払うものとします。当社が当該入金を確認した日をもって、変更後の料金プランが適用されるものとします。
- (3) 本サービスの料金プランのダウングレードは、前条第3項の利用内容の変更申込みによるものとし、ユーザーは、契約期間中にこれを行うことはできません。

第8条（情報の保護）

- (1) 当社は、ユーザーが本サービスに向けて送信する情報（以下「送信情報」）を、以下の目的の範囲内で収集、蓄積、利用し、ユーザーはこれに同意するものとします。なお、取得した情報は、関係諸法令（ガイドライン等を含みます。）、当社の関係諸規則及び本規約に則り、適切に扱います。

- ① 本サービスの提供・運営のため
- ② ユーザーインターフェースの改良等、本サービス全体の品質維持・改善、利便性向上のため
- ③ 本サービスの利用状況や属性等に応じた新たなサービス開発のため
- ④ ユーザーを特定できないよう加工または統計データ化した上で、本サービスの分析及び販売、広告または宣伝に使用するため
- ⑤ 緊急メンテナンス等の技術的な事情による監査を行うため

- (2) 当社は、以下の場合を除き、ユーザーの送信情報を第三者に提供または開示しません。
- ① ユーザーの同意がある場合
 - ② 法令によりユーザーの同意を要しないとされる場合
 - ③ 法令上の規定に基づき公的機関から開示を求められた場合
- (3) ユーザーは、本サービスが本質的に情報の喪失・破損等の危険が内在するサービスであることを理解した上で、自らの判断と責任で本サービスを利用し、これにより得られた情報（以下「取得情報」）を利用、管理するものとし、当社は、本条に定めのあるものを除き、ユーザーに対し、送信情報及び取得情報の保存について、何らの義務を負いません。

第9条（ユーザーの責任）

- (1) ユーザーは、自らの責任において、ユーザー登録の内容として当社から承認を受けたメールアドレス（以下「登録メールアドレス」といいます。）、スペース ID、パスワード（以下これらを総称して「登録メールアドレス等」といいます。）を管理・保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、売買等してはならないものとします。
- (2) 本サービスを利用した行為は、登録メールアドレス等の一致が確認される限り、全てユーザーが行ったものとみなします。ユーザーの意図しない不正なログインによりユーザーに損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。
- (3) 万が一ユーザーが登録メールアドレス等を不正に使用された場合、直ちにその旨を当社へ通知し、当社からの指示に従うものとします。
- (4) 当社が本サービスの利用または促進のためにアプリケーション等を提供する場合を除き、本サービスの利用に必要なインターネット接続のための機器、ソフトウェア、通信手段等は、全てユーザーが自らの責任と費用において準備、設置、操作するものとし、当該機器、ソフトウェア、通信手段等の不具合により本サービスが利用できない等の事態が生じた場合であっても、当社は一切これに関する責任を負いません。
- (5) 当社は、登録メールアドレス宛に電子メールを送信する方法により、ユーザーへの連絡を行います。ユーザーは、当社からの電子メールを受信できるよう登録メールアドレスを維持管理し、何らかの理由で受信ができなくなった場合には、速やかに登録メールアドレスの変更その他適切な対応を行うものとします。ユーザーが当該対応を怠った場合、これにより、ユーザー不利益を被ったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) ユーザーの本サービスの利用に関し、ユーザーと第三者との間で紛争が生じた場合、ユーザーは自らの責任と費用においてこれを解決するものとし、当社が直接請求を受ける等して当該第三者または当該紛争への対応を要したときは、ユーザーはこれにより当社に生じた一切の費用（関連会社またはライセンサーに生じた損害等の当社による補償、弁護士報酬等専門家の依頼に要した費用等を含みます。）を当社に対して補償するものとします。

第10条（禁止事項）

- (1) ユーザーは、本規約に個別に定めるもののほか、本サービスの利用に関し以下に該当またはそのおそれがある行為を行ってはなりません。
 - ① 当社または第三者の知的財産権、プライバシーその他の権利を侵害する行為
 - ② 詐欺、脅迫、不当な勧誘その他犯罪に関しまたは法令に違反する行為
 - ③ 本サービスを改変し、またはリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル等本サービスのソースコードを解析する行為
 - ④ 当社及び他人のコンピューターに対して不正な操作を行う行為
 - ⑤ 迷惑行為、嫌がらせ行為、誹謗中傷行為、その他第三者に精神的・経済的損害を与える行為
 - ⑥ 当社の許諾なく本サービスを本サービス利用以外の目的で利用する行為その他本規約及び本サービスの趣旨・目的に反する行為
 - ⑦ その他当社が不適切と判断する行為
- (2) ユーザーが前項のいずれかに該当すると当社が判断した場合、当社は、ユーザーに対し、本サービスの提供を停止することができます。また、当社は、ユーザーに対し、かかるユーザーの行為により当社が被った損害の賠償及び一切の費用（関連会社またはライセンサーに生じた損害等の当社による補償、弁護士報酬等専門家への依頼に要した費用等を含みます。）の補償を請求することができます。

第11条（サービスの一時停止）

- (1) 当社は、以下の理由により、ユーザーへの通知または同意を得ることなく本サービスの提供を一時停止または中断することがあります。これによりユーザーまたは第三者に不利益または損害が発生した場合であっても、当社は一切その責任を負いません。

- ① 当社の使用する設備やシステム等の障害対応、保守、点検、修理及びメンテナンス等を行う場合
- ② 本サービスの定期的なメンテナンス作業を行う場合
- ③ 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合
- ④ 地震、噴火、洪水、津波、台風、大雪等の天変地異により本サービスの提供ができなくなった場合
- ⑤ 戦争、動乱、暴動、騒乱、テロ、労働争議、行政措置等により本サービスの提供ができなくなった場合
- ⑥ その他、運用上または技術上、当社が、本サービスの提供の一時的な停止を必要と判断した場合

第12条 (責任限定)

- (1) 当社の責めに帰すべき事由によりユーザーに損害が生じた場合であっても、当社は、ユーザーに対し、特別の事情によって生じた損害（予見の有無及び可否を問いません。）、間接的損害、派生的損害及び逸失利益については、これを賠償する責任を負わないものとします。
- (2) ユーザーが利用料金を支払った後、当社の責めに帰すべき事由によりユーザーに損害が生じ、当社がユーザーに対し賠償責任を負う場合であっても、その賠償額は、請求原因の如何を問わず、本サービスの利用料金の1か月分に相当する額を上限とします。ユーザーが利用料金を支払う前に当該責任が発生した場合は、料金プランのうち最もグレードの低いものについての利用料金の1か月分に相当する額を上限とします。
- (3) 当社の故意または重大な過失によりユーザーに損害が生じた場合については、前二項の規定は適用しません。

第13条 (免責事項)

- (1) 当社は、以下の損害については、請求原因の如何を問わず、ユーザーに対し、損害賠償責任を負わないものとします。
 - ① 第18条の定めによる本サービスの内容の変更、追加、削除により発生した損害
 - ② 本サービスの提供にあたり用いられている当社の設備などへの第三者による不正アクセスもしくはアタック、コンピュータウイルスの侵入または通信経路上における傍受で、善良なる管理者の注意をもってしても防ぐことができないものに起因して生じた損害
 - ③ 本サービスの提供にあたり用いられている当社の設備のうち当社が製造したものではないハードウェア、ソフトウェアまたはデータベースに起因して生じた損害
 - ④ 前二項のほか第三者の行為に起因して生じた損害

第14条 (保証の否認)

- (1) 当社は、本サービス及びユーザーが本サービスを通じて得る情報・データの完全性、正確性、確実性、有用性その他一切の事項（ユーザーが期待する機能、商品性、特定の目的に対する適合性、応答の的確性、利用結果、瑕疵の不存在についての黙示の保証、義務または条件を含みますが、これらに限定されません。）について一切保証しません。
- (2) 当社は、前項の場合を除き、本サービスに瑕疵が発見された場合、ユーザーに対し瑕疵のある旨を通知するとともに、瑕疵のない本製品を提供、または当該箇所の瑕疵を補修すべく努めますが、その実現を保証するものではありません。

第15条 (知的財産権)

- (1) 本サービスのすべてのコンテンツ（意匠、テキスト、ソフトウェア、コンフィギュレーション、グラフィックス、その他のファイルを含みますが、これらに限定されません。）並びに **Kompira cloud** 及び **Kompira** のロゴに関する著作権及びこれらに含まれるノウハウ等の知的財産権は、全て当社に帰属し、ユーザーは、当社の許諾なくこれを複製、使用等することはできません。
- (2) 当社は、当社とユーザーの間において、本サービスを使用するためにユーザーに明示的に付与される権利を除き、本サービス並びに本サービスの提供のために当社が別途提供するすべてのハードウェア、ソフトウェア及びその他の品目に関するすべての権利、権原及び権益（これらについてのすべての知的財産権を含みます）を所有し、留保します。本契約によっては、本サービスに関連する財産権のいかなる権原または所有権も、ユーザーに移転されません。
- (3) ユーザーが、本サービス（本サービスの修正、改善、改良その他の変更を含みます。ただし、これらに限定されません。）に関して、当社にコメント、提案及び提言を提供した場合（以下、これらを「フィードバック」と総

称します。)、ユーザーは、当社に対し、当該フィードバックにつき無償かつ無期限の利用を許諾したものとします。

第16条 (利用停止・解除)

- (1) 当社は、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当した場合、ユーザーに事前に通知もしくは催告することなく、ユーザーの本サービスの利用を停止し、または本契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。
 - ① 支払期日を経過しても、利用料金を支払わないとき
 - ② 本規約または当社が本サービスの利用またはその促進のために提供するアプリケーション等の利用規約の条項に違反したとき
 - ③ 破産手続開始、特定調停手続開始、会社更生手続開始もしくは民事再生手続開始その他これらに類似する倒産手続開始の申立てがあったときまたは清算に入ったとき
 - ④ 当社または第三者の財産権(著作権等の知的財産権を含みます。)、プライバシー権、名誉権その他の権利を侵害したとき
 - ⑤ 当社がユーザーに対し、ユーザーの行為について不相当であると判断して中止を求めたにもかかわらず、ユーザーがこれに応じなかったとき
- (2) ユーザーが前項各号のいずれかに該当する場合、ユーザーは当社に対する一切の債務について、当然に期限の利益を喪失します。
- (3) 本規約等に基づく本契約の解約または解除は、当社による損害賠償請求及び費用請求を妨げないものとします。

第17条 (反社会的勢力の排除)

- (1) 当社及びユーザーは、現在及び将来にわたって、自ら及びその役員が暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力団員等、その他これらに準ずる者(以下「反社会的勢力」といいます。)に該当しないことを表明します。
- (2) 当社及びユーザーは、相手方が以下の各号のいずれかに該当した場合、催告を要せず、本契約を解除することができます。
 - ① 前項の表明に反したとき
 - ② 反社会的勢力が経営を支配したまたは経営に実質的に関与しているとき
 - ③ 自己もしくは第三者の不正の利益を図りまたは第三者に損害を加える等反社会的勢力を利用しているとき
 - ④ 反社会的勢力に対し資金等を提供したまたは便宜を供与する等の関与をしているとき
 - ⑤ その他、役員等が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
- (3) 当社及びユーザーは、相手方が自らまたは第三者を利用して以下の各号のいずれかに該当する行為をした場合、催告を要せず、本契約を解除することができます。
 - ① 暴力的な要求行為
 - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - ③ 取引に関して、脅迫的な言動をしましまたは暴力を用いる行為
 - ④ 風説を流布し、偽計もしくは威力を用いて相手方の信用を棄損しまたは相手方の業務を妨害する行為
 - ⑤ その他前各号に準ずる行為
- (4) 前2項により契約を解除した場合、解除した当事者は、これにより相手方に損害が発生しても、当該損害につき一切責任を負わず、これにより解除した当事者に損害が発生したときは、相手方はその損害を賠償するものとします。

第18条 (規約とサービス内容の変更等)

- (1) 当社は、当社が必要と認める場合、ユーザーの了承を得ることなく、本規約を変更することがあります。ユーザーが当該変更後に本サービスを利用した時点で、ユーザーは変更後の本規約に同意したものとみなします。
- (2) 本サービスの内容は、将来予告なく変更、追加、削除することがあります。

第19条 (準拠法及び管轄裁判所・言語)

- (1) 契約の準拠法は、日本法であり、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

第20条 (附則)

- 2018年3月5日 Ver1.0 施行

- 2018年10月1日 Ver2.0施行
- 2018年11月19日 Ver2.1施行
- 2019年3月20日 Ver2.2施行
- 2019年8月16日 Ver3.0施行